

武蔵野の戦跡をめぐる

ロシアがウクライナに侵攻しもう半年以上が経過しました。この間多くの人たちの命が失われました。私たちは、国際紛争の解決手段として軍事力を用いることに反対の声を上げていくとともに、子どもたちへ平和の大切さを伝えていかなければなりません。

今年度、東京教組組織部では若い仲間に関心を持って平和教育の大切さについて知ってもらおうということで平和の旅を行っています。

今回は、長年東京の戦跡について調べ、様々な団体の平和学習でも講師をしてきた東京教組書記長の武捨健一郎さんとともに武蔵野の戦跡を巡る旅を行いたいと思います。身近にある戦跡を見学することを通して、平和に関する学習の大切さについて考え、授業実践へのヒントがつかめるような旅にしたいと思っています。お昼にはおいしい昼食をみんなで食べて有意義な旅にしましょう。



ぜひ、職場の若い方に声をかけ一緒に参加してください。

日時 11月27日(日) 午前9時～午後5時

集合場所 武蔵境駅南口(午前8時50分集合)

講師 武捨健一郎(東京教組書記長)

参加費 1000円(バス代、昼食代含む)

主な行程

武蔵境駅出発→調布飛行場(掩体壕見学)→延命寺・源正寺(碑めぐり)
→武蔵野中央公園→東伏見稲荷(殉職者慰霊碑)
→昼食(東小金井 華屋与兵衛)→立川 山中坂→東大和南公園(変電所跡
内部見学)→武蔵村山市歴史民俗資料館分館→立川駅解散

申し込み先 <https://forms.gle/vLUT7KbbyXfrGsaV8>



※募集人数は20名ですので早めに申し込んでください。人数多数の場合、若い組合員、若い方を誘って申し込まれた方、未組の方を優先させていただきます。
締め切り 11月11日 参加の決定は11月16日までにメールを送ります。